

会議等記録簿

会議名	令和5年度 第2回 介護・医療連携推進会議	記録者	E
日 時	自 6 年 3 月 7 日 14 時 00 分 至 6 年 3 月 7 日 14 時 30 分	出席者	推進委員: 日見微笑園 A様 訪問看護さくら B様・東総合事務所 C様
場 所	1階会議室		日見やすらぎ荘 D施設長・E定期職員
議題	令和5年度 第2回 介護・医療連携推進会議		
会 議 内 容	※会議資料については、別紙参照。 会開催にあたって、養護老人ホーム施設長からの挨拶 横尾施設長: 昨年から感染対策を行っていたが、今年に入ってから感染者が出てしまった 多くの原因が職員であった為、感染対策を引き続き継続していく。 定期巡回事業はH26.9から開始しているが、今までの最大利用人数が10名で到達してもすぐに 利用中止(入所や逝去も含め)となり安定していない。利用に繋がるよう、周知活動を行う。 A様: ターミナル加算等増えるかと思うが、取得されるのか? E: 条件が揃えば取得したいと考えている。 A様: 資料にあった要介護4の女性、今は要介護5になった方だが、定期移行前から訪問看護で 携わっており、その時はベッドからの滑落等あり応援に行っていたが、現在はどうか? E: 現在は、ベッドからの滑落は無く、随時対応で出動していない。しかし、覚醒状態が悪いと 車いすへ移乗して頂く際に、危険と思う事がある(変な所に力がはいつている等)ので職員に周知してい A様: 訪問看護で入っている方の中にターミナルの方や定期で入った方が良いと思う方がおり 提案はしているが、ケアマネジャーの方の受け入れが悪い。 D施設長: ケアマネジャーの中には最初から受け入れを拒否される方もいるので、もっと解りやすく どんな対応をするのか等ケアマネジャー協議会等にも参加する必要があると思う。 E: 定期巡回連絡会でR6.6にケアマネジャー協議会との会議の場を予定している。 C様: どこに営業をかけていますか? E: 取引があった事業所や周辺の事業所がメイン。病院の連携室にも持っていったが 違うんじゃないか等の反応があり、大久保病院居宅に持って行きお伝えくださいと遠回しになっている。 C様: 日見橋包括等で地域連携会議等あるので参加し、周知されてはどうか? E: 貴重なご意見ありがとうございます。日程の調整がついたら参加させていただきます。 A様: 受け入れが難しいのはどうしてですか? E: 予測としては、元々入っていた事業所があり、定期巡回に移行すると 来ていたヘルパーが変わる。利用者からしたら慣れた人が良いと思われる方が多い。 入浴や他者との交流でデイを2回以上利用している方は、回数に制限がかかる事等が予想される。		

会
議
内
容

ご家族代表:親族の支援が無く、精神的にも肉体的にも不安定になっており、訪問介護を定期巡回に変更した事で、状況に応じて時間変更や追加での訪問等対応して下さい助かっています。
私の体が続く限りは在宅生活を継続させたいと思っておりますが、スタッフの皆さんやDr・ケアマネジャー
訪問看護のスタッフの皆さん・デイのスタッフの皆さんに、これからも協力して頂く事で続けられると思いますので、これからもよろしくお願いいたします。

櫻川循環器内科:引き続き個々の実情に寄り添った支援の在り方を考えてもらえればと思います。

以上